

## 芦田川流域環境啓発活動協力団体候補者選定結果について

芦田川流域環境啓発活動協力団体の選定について、芦田川流域総合啓発作業部会選定委員会における審査結果を踏まえ、下記のとおり選定した。

施設の名称 ・住所	芦田川見る視る館 福山市御幸町中津原字堀内
協力の期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日
応募団体	1 団体 (平成 29 年 1 月 24 日申請締切り)
選定委員会	<b>【委員の構成】</b> 部会長：芦田川環境マネジメントセンター会長 田 中 宏 行 副部会長：福山河川国道事務所副所長 大久保 雅 彦 委員：福山市経済環境局環境部環境保全課長 清 水 直 樹 委員：府中市建設産業部環境整備課長 伊 吹 公 雄 委員：井原市市民生活部環境課長 柚 野 裕 正
選定委員会 開催状況	第 1 回 啓発活動協力団体候補者選定委員会※ <sup>1</sup> ：平成 28 年 11 月 18 日（金） 概要 募集要項の確認 啓発活動協力団体候補者選定委員：平成 29 年 2 月 2 日（木）～ 概要 書類審査 第 2 回 啓発活動協力団体候補者選定委員会※ <sup>1</sup> ：平成 28 年 3 月 23 日（木） 概要 申請内容の報告及び選定結果の承認・公表内容等の確認
選定基準	① 啓発活動に関する計画書に沿った運営を安定して行える物的及び人的能力を有していること。 ② 啓発活動に関する企画提案において、施設目的等との整合性・提案内容の実現性を有していること ③ 来館者の公平な利用が確保できるとともに、サービスの向上が図れるものであること。 ④ 芦田川見る視る館の効用を最大限に発揮するとともに、その運営に係る経費の縮減を図るものであること。
審査方法・内容	書類審査及び面接審査 応募団体から提出された申請書について、応募資格の確認及び申請書類の審査により、選定基準に従い協力団体候補者を選定する。

<sup>1</sup> 啓発活動協力団体候補者選定委員を含む芦田川流域総合啓発作業部会による確認

<p>選定結果 及び 選定理由</p>	<p>【団体名称】 N P O地域生活支援センターほんわか</p> <p>【住 所】 福山市山手町七丁目 8 番 29—4 号</p> <p>【選定理由】</p> <p>協力団体の選定基準を満足することに加え、平成 2 6 ～ 2 8 年度における芦田川見る視る館の運営を適切に行った実績を有しているため</p>
<p>その他 地方公共団体 からの支出金 等について</p>	<p>■経緯及び内容</p> <p>芦田川流域での啓発活動を推進するなどの水質改善に向けた取り組みは、流域住民の共通の認識であることから、平成 2 9 年度における啓発活動に係る費用として芦田川流域総合啓発作業部会に対して支出を行うものである。</p> <p>■支出額</p> <p>福山市：530,000 円</p> <p>府中市：10,000 円</p> <p>井原市：10,000 円</p> <p>※平成 23 年 11 月 29 日付閣議決定「地方公共団体からの国等に対する寄付金等の取扱について」に基づき、公表するものである。</p>